

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
英語	英語表現演習Ⅰ	2	2	必修

【第2学年】学習到達目標

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・ 評価	学習到達目標	科目・ 評価	学習到達目標	科目・ 評価	学習到達目標	科目・ 評価
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ◆簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	ECⅡ 英表演Ⅰ 音読テスト スピーチ	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	ECⅡ 英表演Ⅰ 定期考査 エッセイ	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	ECⅡ 英表演Ⅰ 定期考査 リスニング テスト	◇◆小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちにに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ◇やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	ECⅡ 英表演Ⅰ 定期考査

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	1. 文の種類 相づちを打つ、聞き直す 2. 文型と動詞 言い換える、話題を変える	1年次に学習した文法事項の復習をします。 参考書も併用し、3年次へつながるように基礎をかためましょう。さらに、さまざまな場面で適切な英語表現を使って話し、書くことができるように練習します。	
1学期期末	3. 時制 計画する、予定する 4. 完了形 原因・理由を述べる	1年次に学習した文法事項の復習をします。 参考書も併用し、3年次へつながるように基礎をかためましょう。さらに、さまざまな場面で適切な英語表現を使って話し、書くことができるように練習します。	
2学期中間	5. 助動詞 許可を求める、依頼する 6. 受動態 喜ぶ、驚く 7. 不定詞 感謝する、謝罪する	1年次に学習した文法事項の復習をします。 参考書も併用し、3年次へつながるように基礎をかためましょう。さらに、さまざまな場面で適切な英語表現を使って話し、書くことができるように練習します。	
2学期期末	8. 動名詞 勧誘する、申し出る 9. 分詞 賛成する、反対する 10. 関係詞 説明する	1年次に学習した文法事項の復習をします。 参考書も併用し、3年次へつながるように基礎をかためましょう。さらに、さまざまな場面で適切な英語表現を使って話し、書くことができるように練習します。	
学年末	11. 比較 意見を述べる、主張する 12. 仮定法 助言する、提案する	1年次に学習した文法事項の復習をします。 参考書も併用し、3年次へつながるように基礎をかためましょう。さらに、さまざまな場面で適切な英語表現を使って話し、書くことができるように練習します。	

評価方法と 評価のポイント	年間5回の定期考査に加え、予習・復習での取組状況や授業中の態度、小テスト、提出物などで総合的に評価します。
教科からのアドバイス Practice makes perfect.	

*上記はあくまで参考です。教材・内容は変更になることがあります。